



「ありがとう」「どういたしまして」まなびバンク

富士見市市民人材バンク推進員の会

問い合わせ 富士見市教育委員会生涯学習課
電話 049-252-7138

2023年 No.69



令和5年度富士見市市民人材バンク



登録者交流会が開催されました！

9月29日、「ふじみ野交流センター」において令和5年度「富士見市市民人材バンク登録者交流会」が開催されました。

当日は、市長・教育長・市議会議長にご出席いただき、励みになるお言葉をいただきました。

また登録者のSさんからは「じゃんけん大会」の景品として、ご自分の田んぼで収穫した新米をご寄付いただきました。ありがとうございました。交流会ではより多くの人と交流ができるように工夫を凝らしたつもりですが、もっと多くの人と交流ができたらよかったという、ご意見もいただきました。

活動の多い人と少ない人との差はありますが、登録の内容により依頼状況は異なってきます。まだ活動されていない方の紹介は「登録者のわ」などを通しておこなっていくつもりですが、ご希望がありましたらぜひご自身をアピールする文章などお寄せいただければ幸いです。

また活動した後の本音の感想が聞きたいという意見もいただきました。事務局の生涯学習課には依頼者からの報告がおこなわれますので、特別な場合があれば登録者の皆さまへは連絡が届くことになっております。

やはり登録者の皆さまと直接お会いしてお話を聞くことの重要性をしみじみと感じた交流会でした。登録者の皆さまには市民の学び合いのために今後ともお力をお貸しいただければ幸いです。

(記・市民人材バンク推進員の会 佐々木 眞理子)



登録者の活動

大應寺において4年ぶりの演奏！



記・登録者No.318 波之上楽団さん

とにかく「うれしい」の一言に尽きる一日でした。

コロナ禍により4年ぶりの開催となり、会場のにぎやかさに懐かしさとうれしさが交互に沸き上がりました。

前回の出演の時に、ボーカルのあみが感動した大きな金屏風のステージで「皆さん、今日は本当におめでとうございませう！」

そしておなじみの「上を向いて歩こう」から演奏スタート。

当日は昭和歌謡をメインに約一時間、会場の皆さまと歌い、しゃべり、そして大いに笑った幸せなひとときを過ごすことができました。

役員の皆さんには、とてもしラックスできる控室を用意していただくなど、さまざまなお心遣いに感謝いたしております。

ありがとうございます。



ハッピーな老い支度のススメ

登録者 No.313 川畑 静美さん

人生の終幕に向けて、エンディングノート、介護、遺産相続、遺言書、家族信託、成年後見人などの言葉を目にすることがあります。

いわゆる終活は、準備をしておく心安心とよく言われますが、実際何から手をつければよいのか、また最初の一步はどのようにすればよいのか、皆さんはこのような情報をどう取り入れていますか？行政、図書館、インターネット、または広告などでしょうか。老後の準備開始時期は人それぞれでしょうが、介護する側、される側、親世代子ども世代で、なかなか話し合いのタイミングがない、または気が重いなど、後回しにしてはいないでしょうか。

富士見市立図書館鶴瀬西分館では、行政書士で富



士見市人材バンクご登録の、川畑静美先生にご講義いただきました。

タイトルと、先生の和やかなお人柄に助けられ、つつい敬遠しがちなこの問題について、元気な今だからできることであり、ご家族との会話の重要性などをお話いただき、初めの一步を踏み出すことのできる実りある講座となりました。

(記・富士見市立図書館鶴瀬西分館 大里分館長)

登録者の活動

国際交流フォーラム2023に

ご協力いただきました

10月1日(日)、国際交流フォーラム2023「世界へのとびら」が富士見市民文化会館キラリ☆ふじみで開催されました。

民俗衣装試着受付では、佐々木眞理子さん(登録者No.138)、阿部境子さん(登録者No.239)、平塚美枝子さん(登録者No.421)にご協力いただきました。



また、ステージでは、プアヒチノフラマリエ&ヒチノオリタヒチ子さん(登録者No.278)が素晴らしい踊り、イプヘケ(ハワイの打楽器)やウクレレの生演奏と歌で華を添えてくださいました。

着物の着付けでは小林鶴代さん(登録者No.87)に華やかな着物をお借りし、着付けをお願いしました。なかなか着る機会のない着物を着ることができて、来場者の方の中には感動で涙ぐむ方もいらっしやうったか。そのお話を伺った時、小林さんをお願いして本当によかったと思いました。

異文化理解の場になればと開催された国際交流フォーラム。人材バンクの皆さんのお力もあり、来場いただいた方々の「世界へのとびら」を開くことができました。ありがとうございました。

(記・生涯学習課職員)

人材バンクモデル事業で出店！

今年ふるさと祭りは開始直前、大変な雷雨に見舞われました。出店各テント内では準備中でてんや・わんやの大騒ぎ！どうなることかと心配しながら準備に追われましたが、やがて青空が見え日中は暑いくらいの行楽日和になり、人出も増えてきました。

人材バンク午後のモデル事業は、療術師小金さん(登録者No.280)をお招きし、ワンポイント・ストレッチがおこなわれました。

会場巡りの方々が通るなか、ビラ配りをしたお蔭で大成功！何人もの方がお待ちになるほどの盛況ぶり、療術師小金さんの体を心配するほどでした。

体に悩みを抱えている人が多いですね。小金さんからツボを得た的確なアドバイスを受けられ、多くの人に喜んでいただけた有意義な1日でした。

(記・市民人材バンク推進員の会 荒井 章夫)



人材バンクは、人財バンク…



10月15日(日)フルートアンサンブルみよしの演奏会を開催しましたが、スタッフとして富士見市人材バンクの5人の方にお手伝いいただき大変助かりました。

過去に富士見市人材バンク様には、3回お手伝いをお願いした実績があり、「皆さん感じがよい」「細かなことまで気がついていただき仕事が丁寧」だと思っておりました。今回は司会の方もお願いしました。プロのように明るくはっきりした声で、お客様の評判も上々！

皆さん素晴らしい方揃いで「人材」というより「人財」だと思いました。団員一同感謝感激です。ありがとうございました。

(記・フルートアンサンブルみよし 秋田 かおるさん)

人材バンクの愛称が



「まなびバンク」に決まりました！

富士見市市民人材バンク発足 20 周年記念イベントのひとつとして、人材バンクの愛称を公募いたしました。

登録者の方々から活動の機会を広げたいとお声もあり、それに少しでも応えられるよう推進員の会が企画したもので、人材バンクの活動内容と目的をわかりやすくすっきりと市民の皆さんにアピールしようという試みです。

それと同時に「人材バンクって、あのシルバー人材センターのことですか？」としばしば聞かれることもあり、誤解されることを解消したいという思いがありました。

公募方法は 20 周年の主力イベントとして各公民館を巡回した「人材バンクの活動写真展」の際に愛称募集を貼り出し、市民の皆さんに応募していただくというものでした。

応募数はひとケタ止まりでは…と推進員全員が心配しましたが、驚くことに 62 作品の応募がありました。応募作品を推進員会議で絞り込み、一次選考後の作品を 9 月 29 日の登録者交流会において、登録者の皆さんに決選投票していただき「まなびバンク」に決定いたしました。

市民の学び合いをサポートする人材バンクにピッタリの愛称ではないでしょうか。今後、この愛称を活動にどのように生かしていくか、皆で話し合っていくこととなります。今後とも「まなびバンク」をどうぞよろしく願いたします。

(記・市民人材バンク推進員の会 中澤 佳珠代)



耳つぼについての解説展示

(No. 339)

内山 奈津子さん

9 月 19 日から 11 月 1 日にかけて、「秋バテ」をテーマに、図書館展示コーナーにおいてセルフ耳つぼマッサージの方法などを内山奈津子さんに、紹介していただきました。

実際にやってみたらとっても簡単！あつという間に耳がポカポカ！耳つぼマッサージで、寒さに負けな体づくりをしたいと思います。

内山さん、ありがとうございました。

(記・生涯学習課職員)

推進員のつぶやき



一年に一度の至福のとき…

毎年、待ちに待っている季節がやってきました。新そばの出荷が始まる時期です。そば粉を取り寄せ、開封した時の香り…そばを作る時の水を入れた瞬間の香り…またそれを茹でる時の香り…またまた、蕎麦を食べる時の香り…何回もそばの香りを楽しむことが出来るそば作りの至福のひとつです。そば作りは何度も何度も失敗の繰り返しで上手になっていく覚悟が大事です。

(記・市民人材バンク推進員の会 押田 一)

新規登録者

	なまえ	指導・協力内容	指導料	実費
個人	高橋 智子	チェアヨガ (イスをつかったヨガ)	有 (3,000 円)	有 (500 円) ※交通費 (ガソリン代) 部屋代別
個人	安藤 林淑眞	小原流いけばな	無	有 (1 回 1,000 円)